

長野工業高等専門学校		開講年度	平成31年度 (2019年度)	授業科目	国語Ⅲ (電気)	
科目基礎情報						
科目番号	0064	科目区分	一般 / 必修			
授業形態	授業	単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	一般科	対象学年	3			
開設期	前期	週時間数	2			
教科書/教材	・教科書『精選現代文B 新訂版』(大修館書店)(2学年次に使用した教科書と同じ), 漢字テスト関係資料(開講時にプリントで配布)					
担当教員	西 一夫					
到達目標						
・高等学校卒業程度の現代文の国語力を身につけることで, 学習・教育目標(A-1)の達成とする。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安			
評価項目1	論理的文章の論理の展開を理解し, 要旨を把握することができる。	論理的文章の文意を理解できる。	論理的文章が理解できない。			
評価項目2	文学的文章について, 書き手の意図を理解することができる。	文学的文章の場面や情景を想像でき, 登場人物の心情を理解することができる。	文学的文章が理解できない。			
評価項目3	自らの語彙を知的好奇心をもって, 積極的に増やすことができる。	基本的な語彙が理解できる。	基本的な語彙力がない。			
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	論理的文章を客観的に理解する能力と, 文学的文章を読解し鑑賞する能力を育成する。					
授業の進め方・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・講義と, それについての課題を課す。 ・適宜, 宿題やノート提出を課すので, 期限内に遅れず提出すること。 ・授業開始時に小テスト(漢字テスト)を実施する。 					
注意点	<ul style="list-style-type: none"> <成績評価> 試験(80%)および小テストなど(20%)の合計100点満点で(A-1)を評価し, 合計の6割以上を獲得した者を合格とする。 <オフィスアワー> 授業時間時に対応する。 <先修科目・後修科目> 先修科目は国語Ⅱ, 後修科目は国語Ⅳ, 文学。 <備考> 意見や感想の表明などは, 授業または提出物などで適宜行う。 					
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス 世界は、いま―「多文化世界」の構築(評論)	<ul style="list-style-type: none"> ・本科目の目的や概要などについて理解できる。 ・文章の構成が理解できる。 		
		2週	世界は、いま―「多文化世界」の構築(評論)	<ul style="list-style-type: none"> ・論理構成が理解できる。 ・抽象的な論理と具体例とが区別できる。 		
		3週	こころは見える?(評論)	<ul style="list-style-type: none"> ・論理展開が理解できる。 ・筆者の主張が理解できる。 		
		4週	こころは見える?(評論)	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の主張を適切に要約できる。 ・批判的に読むことができる。 		
		5週	実体の美と状況の美(評論)	<ul style="list-style-type: none"> ・文化背景を理解して読むことができる。 ・比較文化論について理解できる。 		
		6週	実体の美と状況の美(評論)	<ul style="list-style-type: none"> ・キーワードが理解できる。 ・日本の独自美を把握することができる。 		
		7週	猫は後悔するか(評論)	<ul style="list-style-type: none"> ・筆者の考えを適切に理解できる。 ・筆者の考えに対して批判的に考えを記述することができる。 		
		8週	猫は後悔するか(評論)	<ul style="list-style-type: none"> ・評論としての論理構成を整理できる。 ・筆者の主張の正当性を理解できる。 		
	2ndQ	9週	短歌(韻文)	<ul style="list-style-type: none"> ・短歌の表現を適切に理解できる。 ・表現の特徴を理解して批評できる。 		
		10週	こころ(小説)	<ul style="list-style-type: none"> ・描写された場面をとおして, 人物や情景を理解できる。 		
		11週	こころ(小説)	<ul style="list-style-type: none"> ・作品の主題が理解できる。 		
		12週	こころ(小説)	<ul style="list-style-type: none"> ・作品に対して感想を述べることができる。 		
		13週	日本文化の三つの時間(評論)	<ul style="list-style-type: none"> ・日本文化論を適切に理解できる。 ・筆者の考えに対して意見を記述することができる。 		
		14週	日本文化の三つの時間(評論)	<ul style="list-style-type: none"> ・学習成果を受けて評論の読み方を深めることができる。 		
		15週	昔の光(随筆)	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習成果を活かして教材を読み, 批評することができる。 		
		16週				
評価割合						
	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計
総合評価割合	80	0	0	0	0	80
配点	80	20	0	0	0	80